

第36期 決算公告

愛媛県松山市南持田町27番地1
ひめぎんリース株式会社
代表取締役 平尾 秀一郎

貸借対照表

2022年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	8,944,100,179	【流動負債】	4,326,664,168
預金	41,103,690	買掛金	272,731,141
割賦債権	1,412,522,107	転リース未払金	0
未収リース料	2,252,433	リース債務	6,510,917
リース投資資産	7,401,004,604	短期借入金	3,900,000,000
貸付金	394,576,000	未払法人税等	16,067,500
前払費用	13,158,977	未払費用	505,000
未収収益	53,663,715	未払転リース料	0
未収入金	0	前受リース料	3,379,023
未収消費税	73,207,528	前受収益	32,423,149
貯蔵品	3,618,500	割賦未実現利益	85,731,381
立替金	271,370	未払消費税	0
仮払金	0	未払金	535,210
その他の資産	0	預り金	143,131
貸倒引当金	△ 451,278,745	役員賞与引当金	0
【固定資産】	240,505,720	仮受金	8,637,716
(有形固定資産)	89,576,474	【固定負債】	2,575,468,486
リース資産	81,911,950	長期借入金	2,396,320,000
リース資産処分損引当金	△ 728,326	退職給与引当金	8,166,200
車両運搬具	0	役員退職慰労引当金	1,225,000
什器・備品	1,331,472	長期仮受消費税	114,507,098
リース社用資産	5,811,378	繰延税金負債	55,250,188
その他社用資産	1,250,000	負債合計	6,902,132,654
建設仮勘定	0	純 資 産 の 部	
(無形固定資産)	6,025,900	【株主資本】	2,263,125,843
無形リース資産	0	[資本金]	30,000,000
電話加入権	422,300	[資本剰余金]	80,000,000
ソフトウェア	5,603,600	資本準備金	80,000,000
無形リース社用資産	0	[利益剰余金]	2,153,125,843
(投資等)	144,903,346	利益準備金	7,500,000
投資有価証券	129,512,396	その他利益剰余金	2,145,625,843
預託金	12,229,150	固定資産圧縮積立金	152,656,119
長期前払費用	2,948,600	別途積立金	455,441,230
保証金	43,200	繰越利益剰余金	1,537,528,494
その他投資	170,000	【評価・換算差額金等】	19,347,402
繰延税金資産	0	有価証券評価差額金	19,347,402
【繰延資産】	0	純資産合計	2,282,473,245
水道加入金	0		
資産合計	9,184,605,899	負債・純資産合計	9,184,605,899

注 記 事 項

記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準

その他有価証券

時価のある有価証券……………移動平均法に基づく時価法

なお、時価のある株式等については、期末日前1か月の市場価格の平均に基づき、
評価差額について全部資本直入法により処理しております。

時価のない有価証券……………移動平均法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

リース資産……………リース期間を耐用年数とする定額法を採用しております。

その他の有形固定資産……………定率法を採用しております。

その他の無形固定資産……………定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……………貸出金等の貸倒損失に備えるため、自己査定規程に則り、その損失見
積額を計上しております。なお、個別評価金銭債権の取立不能見込額
については、直接控除しております。

リース資産処分損引当金 ……………リース資産の処分損失に備えるため、自己査定規程に則り、
その損失見積額を計上しております。

退職給与引当金……………社員の退職給付に備えるため、期末における退職給付債務を計上
しております。

役員退職慰労引当金……………役員の退職給付に備えるため、期末における退職給付債務を
計上しております。

(4) リース取引の処理方法

リース契約日が平成20年4月1日以降のファイナンスリース取引については売買取引、
リース契約日が平成20年3月31日以前のファイナンスリース取引及びオペレーティン
グリース取引は賃貸借取引による会計処理によっております。

(5) 割賦販売取引の処理方法

割賦販売取引は、商品の引渡時にその契約高の全額を割賦債権に計上し、支払期日到来
の都度、割賦金収入及びそれに対する割賦原価を計上しております。

期日未到来の割賦債権に対する割賦未実現利益は繰延処理しております。

(6) 消費税及び地方消費税の会計処理については、税抜方式を採用しております。

2. 貸借対照表関係

(1) 外貨建資産・負債

該当ありません。

(2) 子会社の株式総額

該当ありません。

(3) 支配株主に対する金銭債権および金銭債務

長期金銭債権 558,698 千円 (リース債権残高)

短期金銭債務 4,596,320 千円

(4) 有形固定資産の減価償却累計額 938,624 千円

うちリース資産の減価償却累計額 900,897 千円

(5) 無形固定資産の減価償却累計額 140,331 千円

うちリース資産の減価償却累計額 114,231 千円

(6) リース投資資産の内訳

債権額 7,225,575 千円

見積残存価格 171,963 千円

受取利息相当額 (一) 502,336 千円

計 6,895,202 千円

※親会社の計数は除いております。

(7) リース投資資産に係るリース債権部分の回収予定額

1年以内 2,291,175 千円

1年超2年以内 1,800,971 千円

2年超3年以内 1,353,063 千円

3年超4年以内 945,798 千円

4年超5年以内 481,612 千円

5年超 352,953 千円

計 7,225,575 千円

※親会社の計数は除いております。

(8) 重要なリース資産

該当ありません。

3. 1株当たり当期利益・・・・・・・・・・45,248円63銭